

答弁書第一四二号

内閣参質一〇四第二四号

昭和六十一年四月八日

内閣総理大臣 中曾根康弘

参議院議長 木村睦男殿

参議院議員秦豊君提出F4ファントムの試改修結果とその運用に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

参議院議員秦豊君提出F-4ファントムの試改修結果とその運用に関する質問に対す
る答弁書

一から五までについて

F-4EJ能力向上試改修機の試験飛行については、昭和六十年一月からこれまでの間に約百三十四回行つてゐるが、今後とも、必要に応じ、実施することとしている。

試改修の成果等については、現在、収集した資料を取りまとめてゐるところであり、具体的に申し述べる段階にはない。

六から十までについて

次期支援戦闘機については、中期防衛力整備計画において、「支援戦闘機(F-1)の後継機に関し、別途検討の上、必要な措置を講ずる。」としており、現在、国内開発、現有機の転用及

び外国機の導入という選択肢について検討しているところである。